



# 2026年3月期 決算説明



VTホールディングス株式会社  
2026年5月27日

上場市場: 東証プライム市場、名証プレミアム市場 (証券コード: 7593)



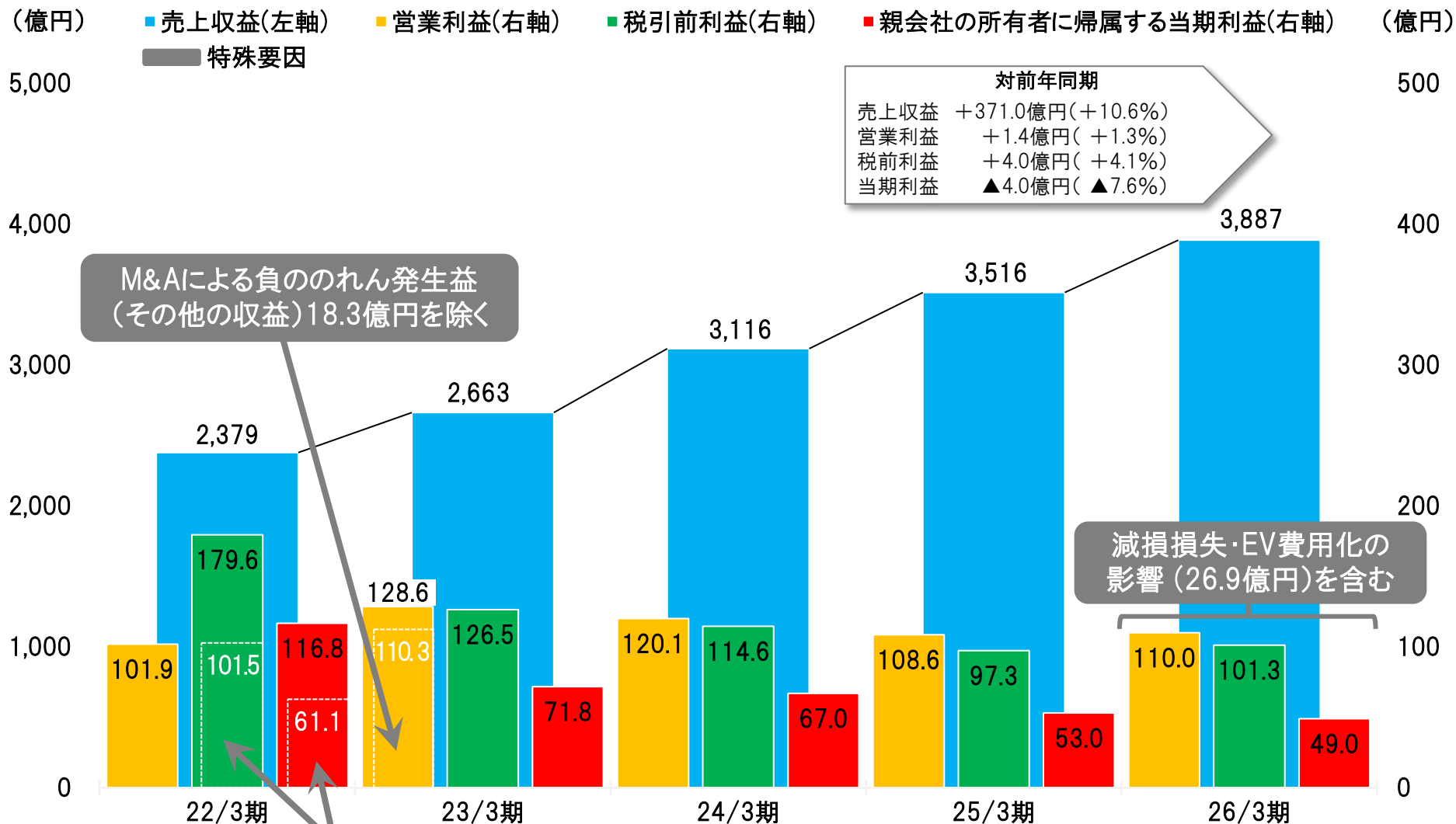
- **売上収益は前期比10.6%の増収、過去最高を更新**

- ✓ 自動車関連事業では、スペインを中心とした海外の新車販売、中古車販売、サービス、レンタカー部門が堅調に推移し増収を牽引
- ✓ 住宅関連事業は、好立地物件の用地確保が順調に進み、戸建分譲住宅が堅調に推移したことに加え、注文建築部門においても商業施設等の案件を安定的に獲得

- **営業利益・税引前利益は前期を上回る一方、親会社の所有者に帰属する当期利益は減益**

- ✓ 自動車販売関連事業の一部子会社において、不採算店舗に係る固定資産の減損およびのれん減損を営業損失として計上  
また、ケータハム新型EV開発に係る支出を、研究開発費として費用計上

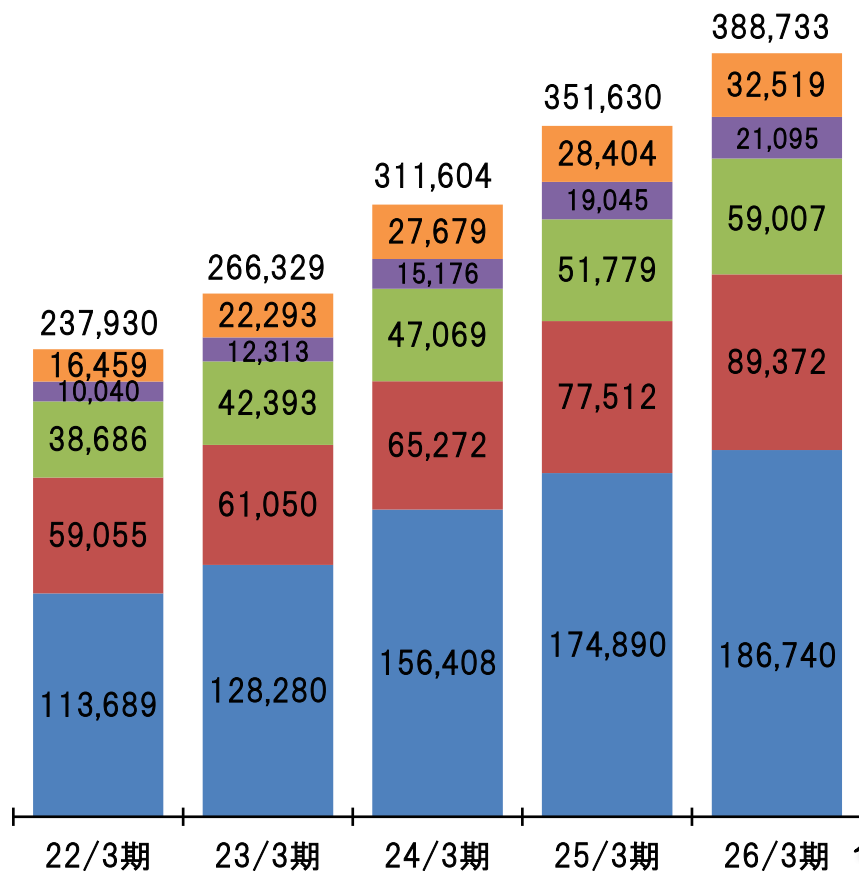
## 売上収益は過去最高を更新



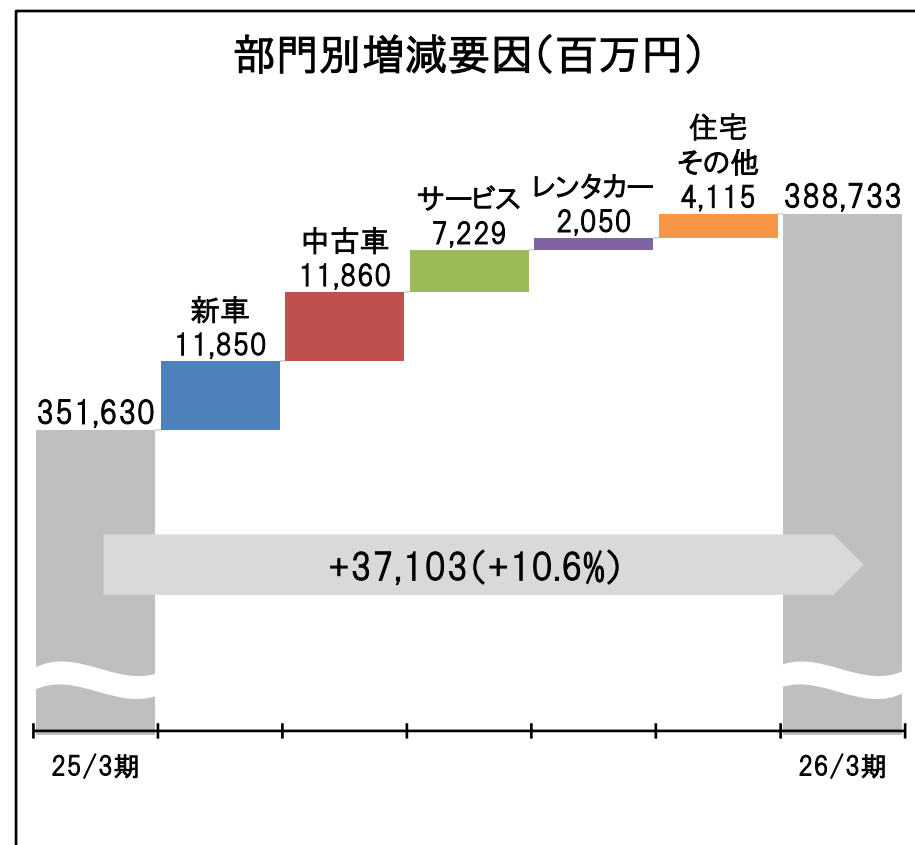
新車販売、中古車販売、サービス部門が増収を牽引  
 レンタカー、住宅関連事業も堅調に推移

部門別売上収益(百万円)

■新車 ■中古車 ■サービス ■レンタカー ■住宅その他



部門別増減要因(百万円)

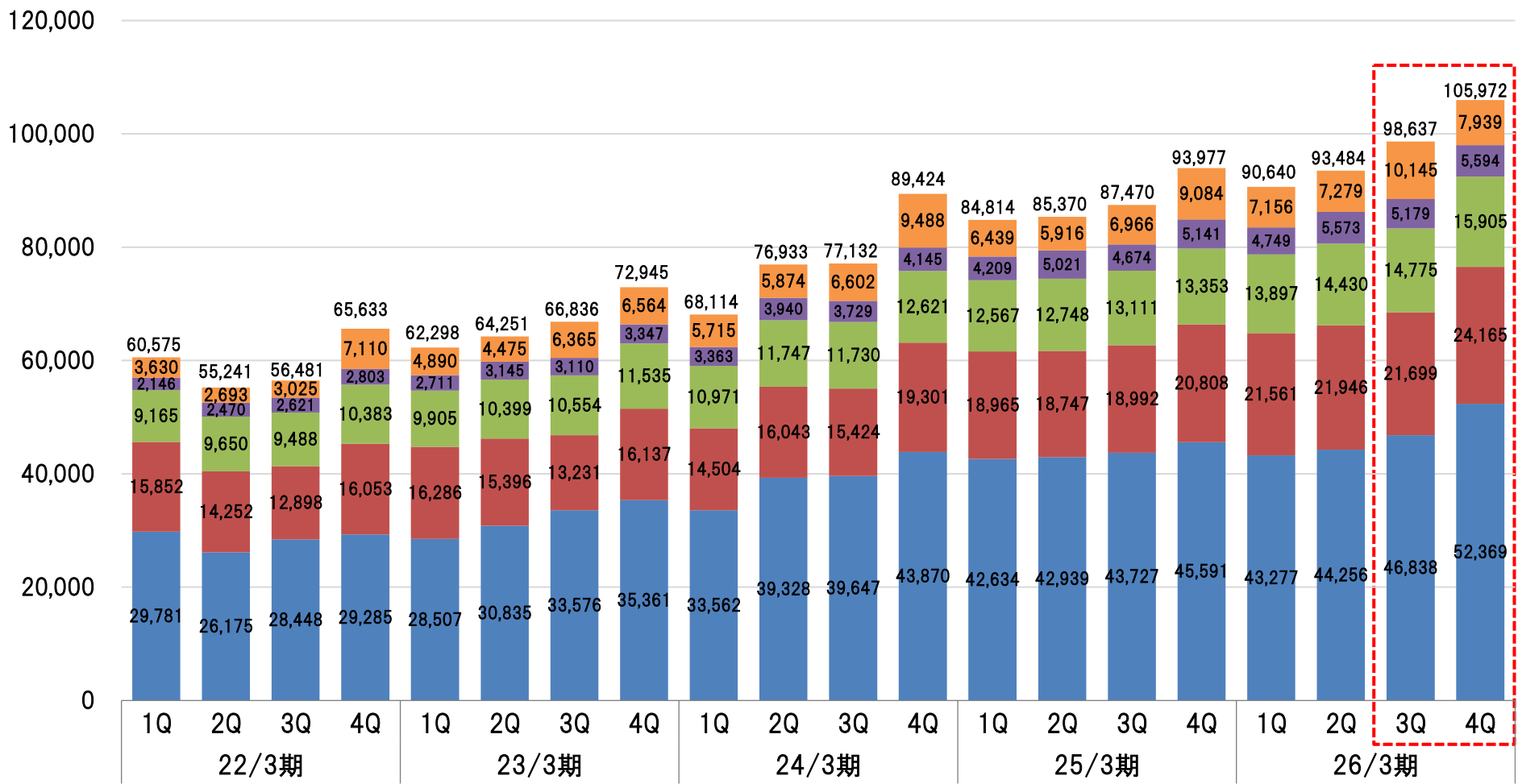


# 部門別売上収益 四半期毎の推移

3Q・4Qともに対前年同期で増収基調を維持  
 中古車販売、サービス部門が牽引し、収益拡大が継続

部門別売上収益四半期推移(百万円)

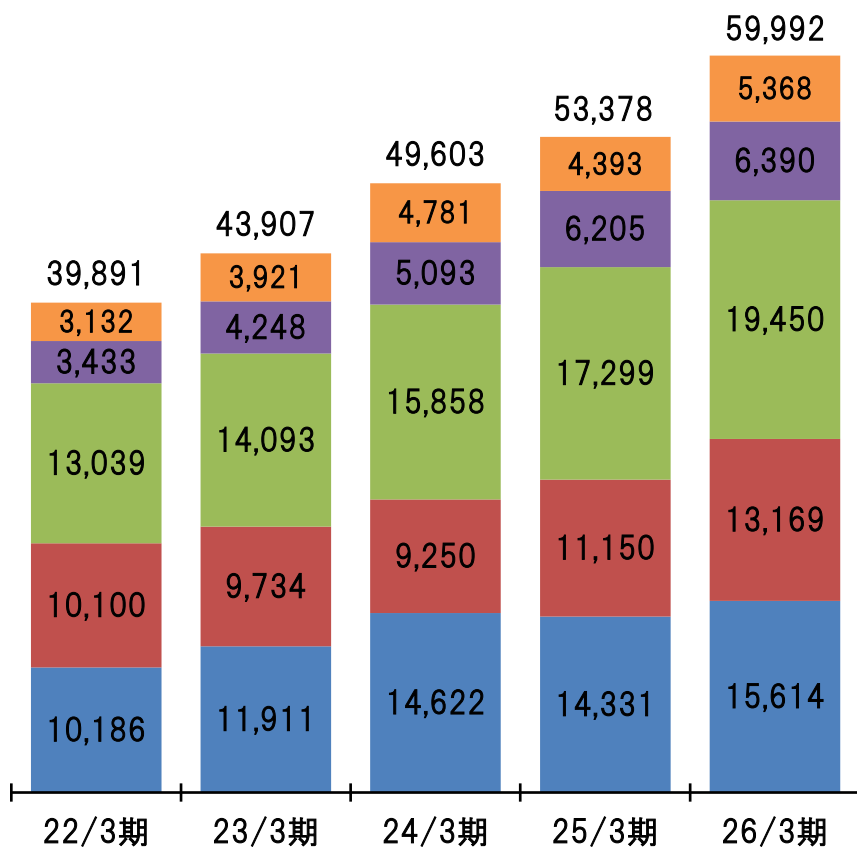
■新車 ■中古車 ■サービス ■レンタカー ■住宅その他



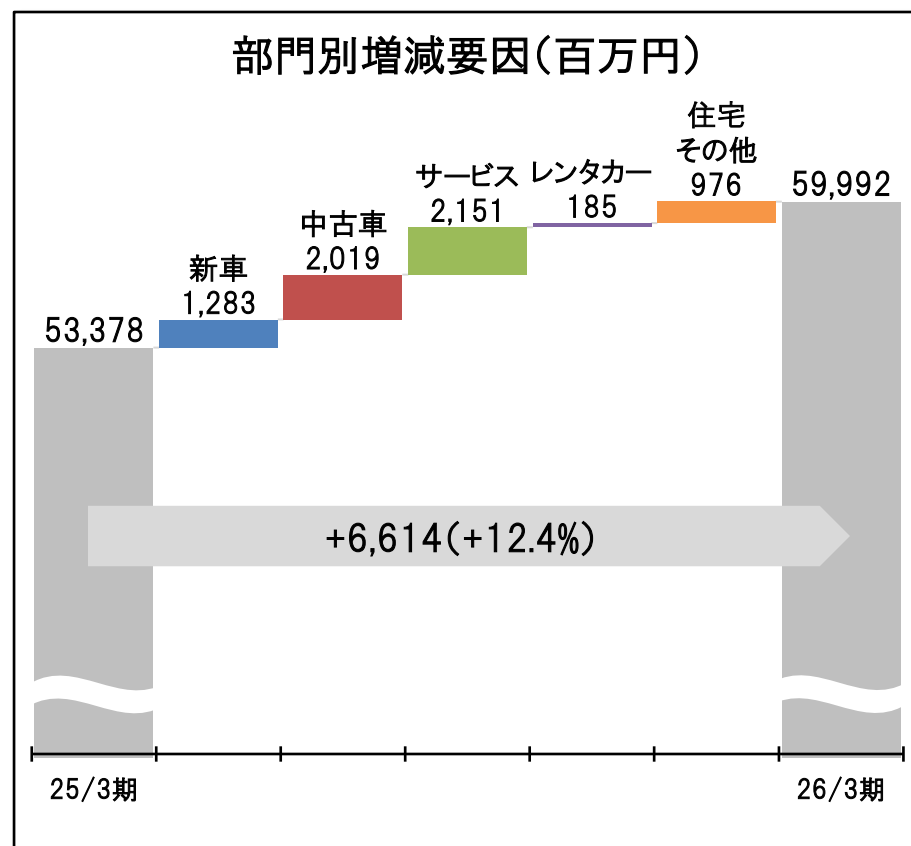
中古車販売、サービス部門が好調に推移  
 売上総利益は前期比12.4%増と着実に伸長

部門別売上総利益推移(百万円)

■新車 ■中古車 ■サービス ■レンタカー ■住宅その他



部門別増減要因(百万円)

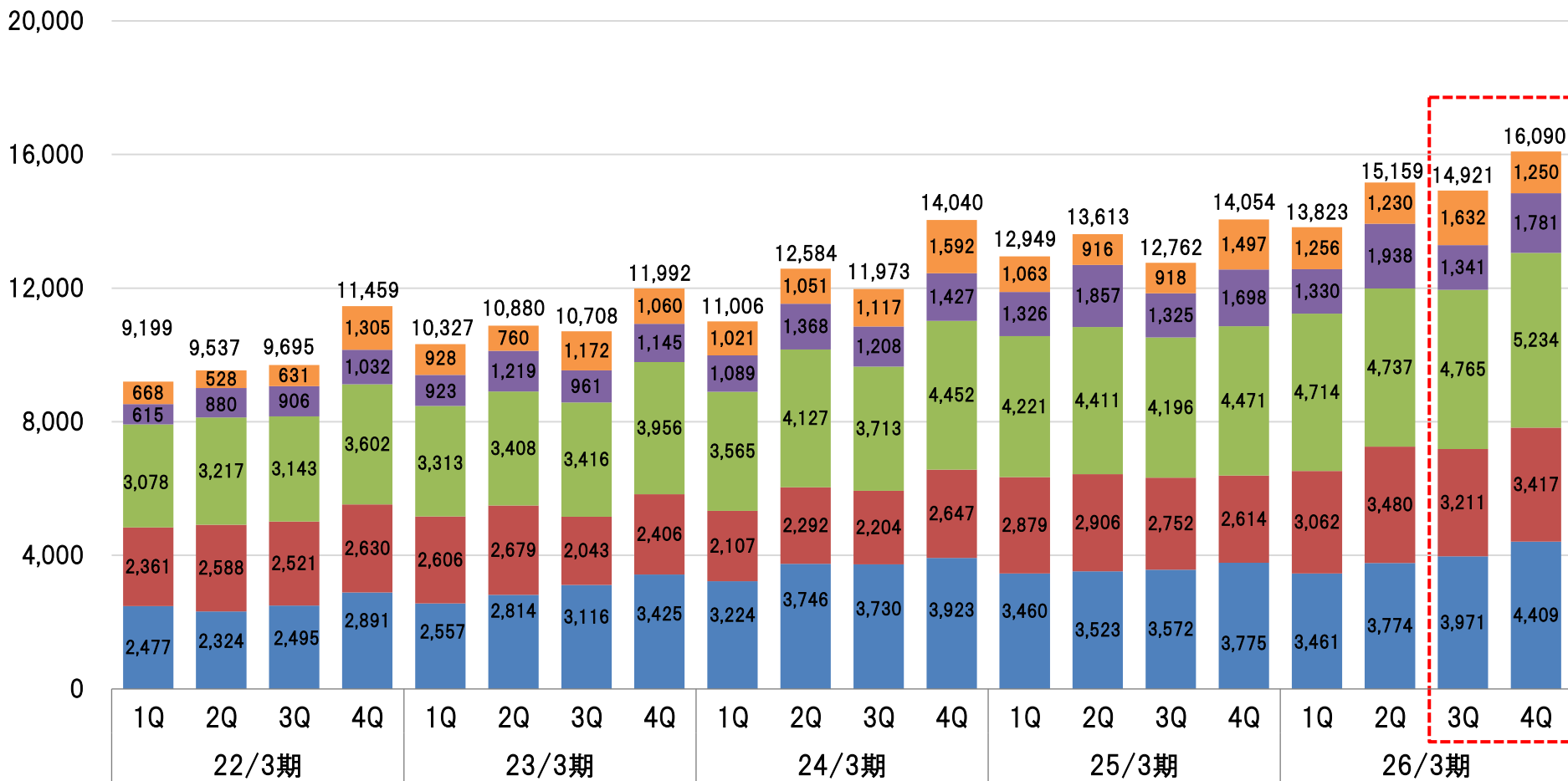


中古車販売、サービス部門が堅調に推移

全体では2021年3月期以降6期連続で増益基調が継続

部門別売上総利益四半期推移(百万円)

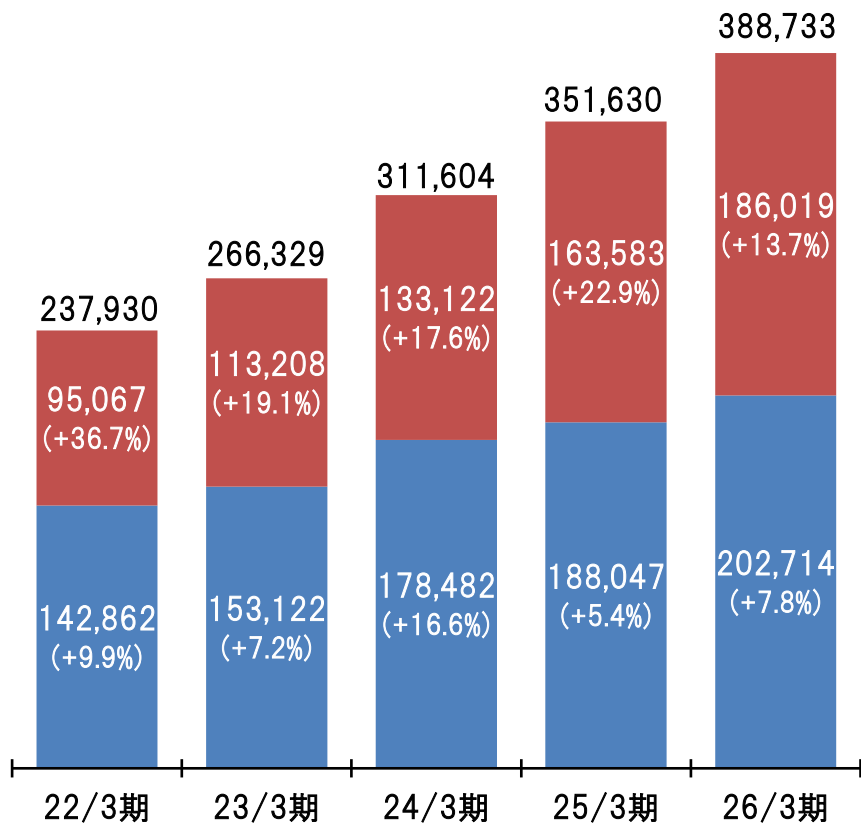
■新車 ■中古車 ■サービス ■レンタカー ■住宅その他



国内外ともに堅調に推移、海外売上比率は引き続き上昇傾向

地域別売上収益(百万円)

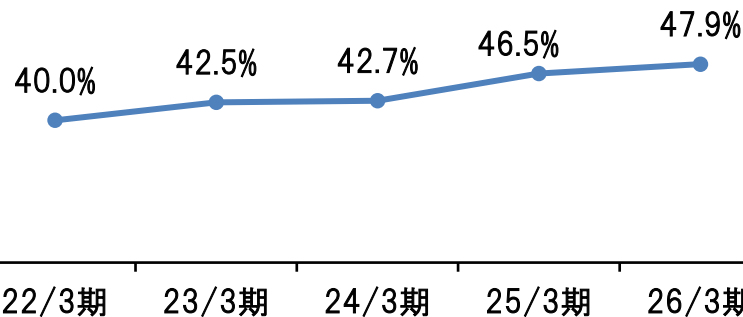
■国内 ■海外



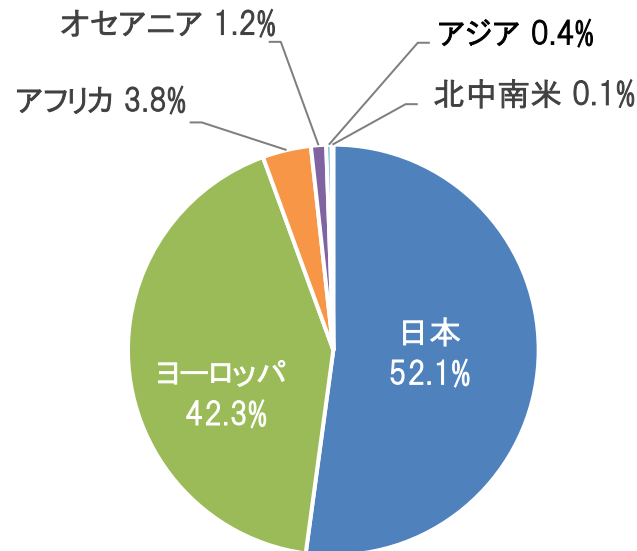
※販売仕向先の所在地による

※()内は前期比

海外比率推移



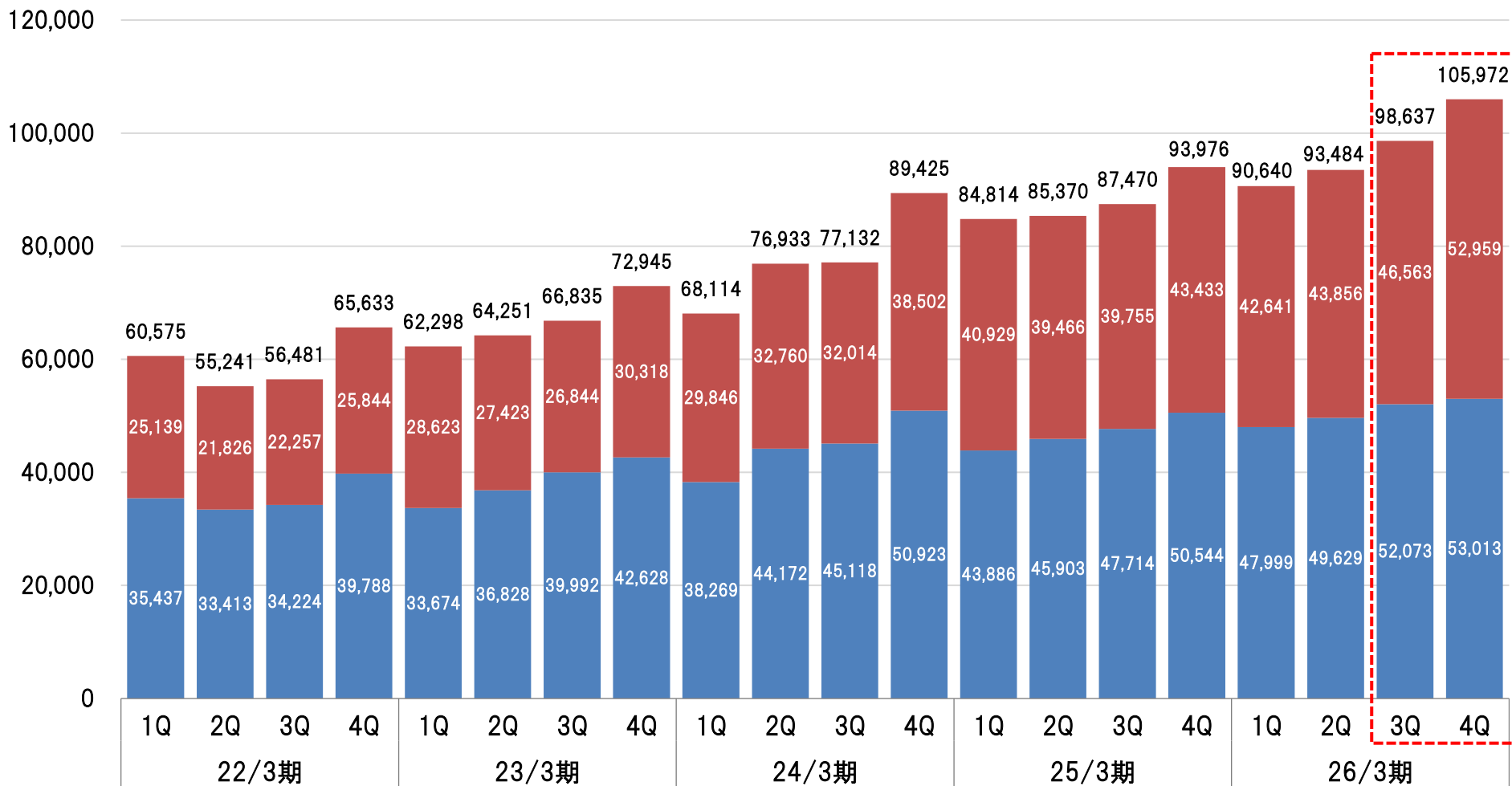
地域別売上高構成比



国内外いずれも、3Q・4Qともに対前年同期で増収

地域別売上収益四半期推移(百万円)

■ 国内 ■ 海外



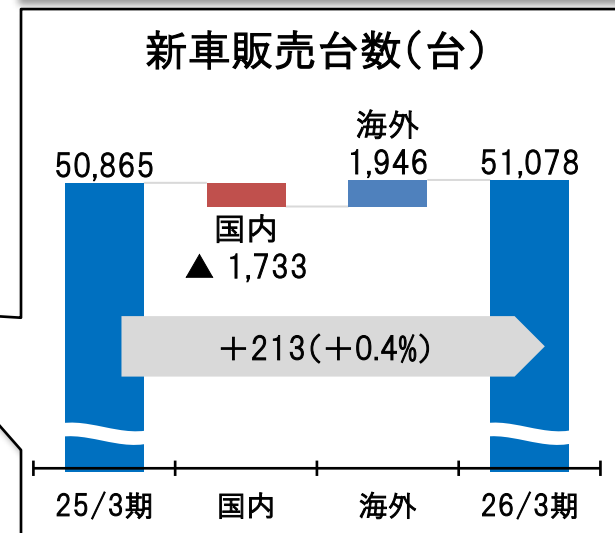
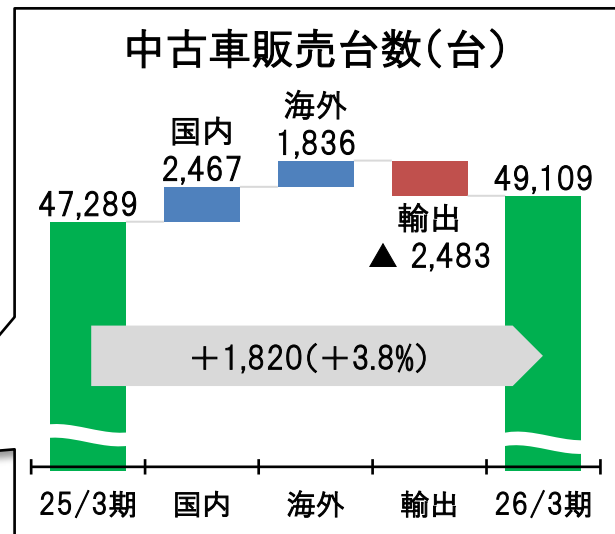
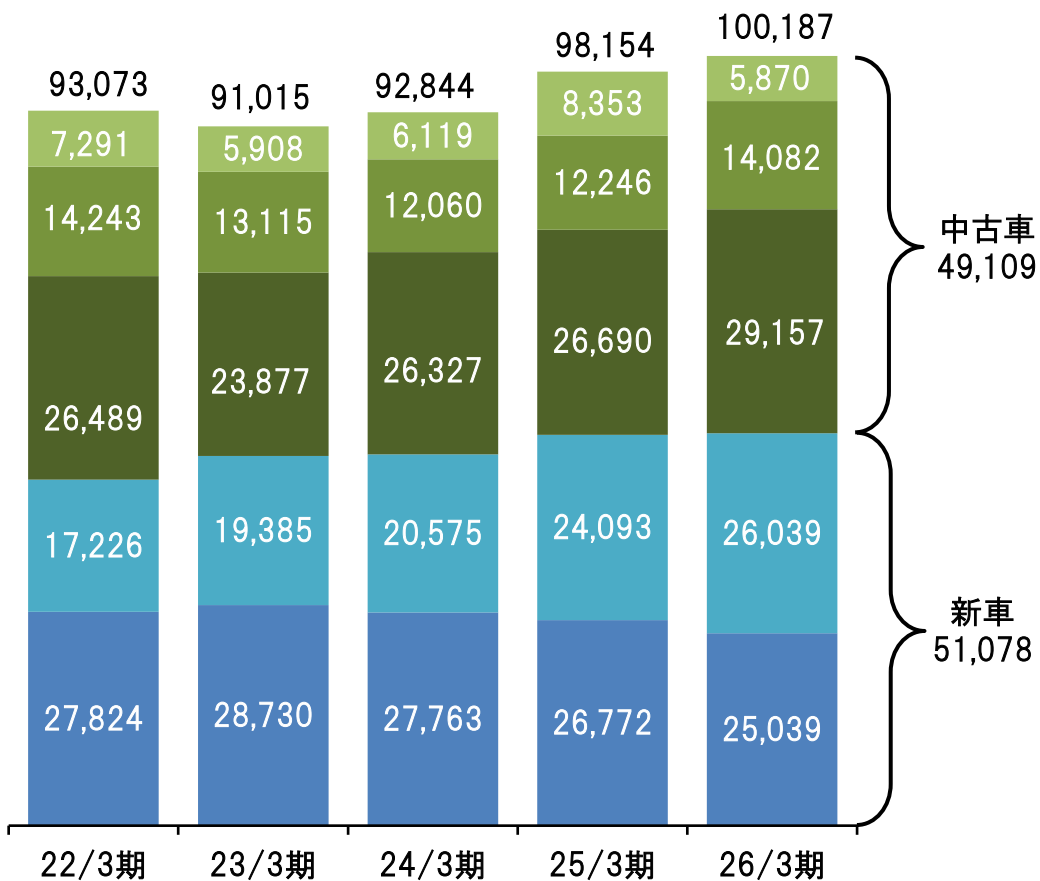
※販売仕向先の所在地による

## 中古車販売が引き続き堅調に推移

海外新車販売の増加も寄与し、販売台数全体は前期比2.1%増

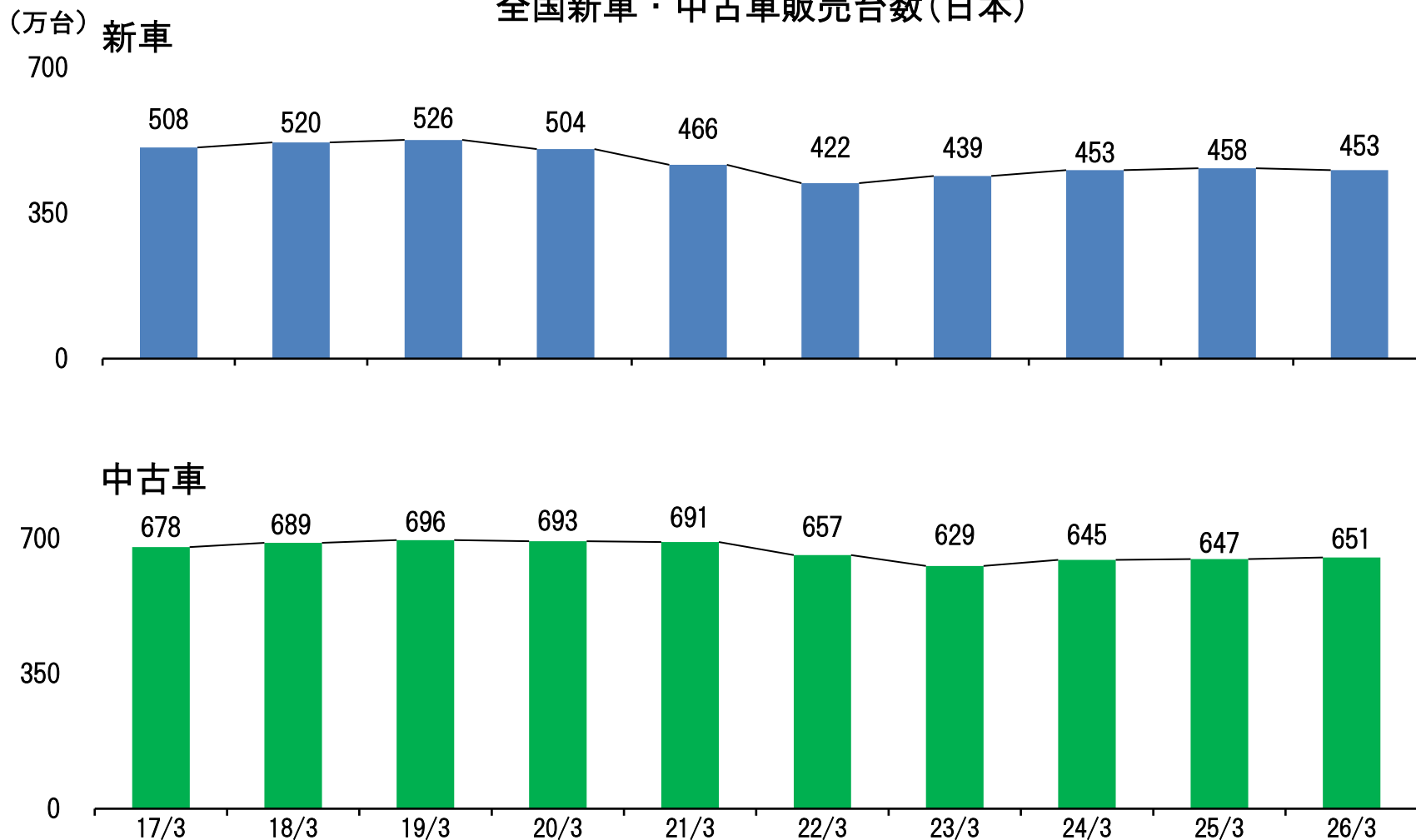
販売台数(台)

- 新車 国内
- 新車 海外
- 中古車 国内
- 中古車 海外
- 中古車 輸出



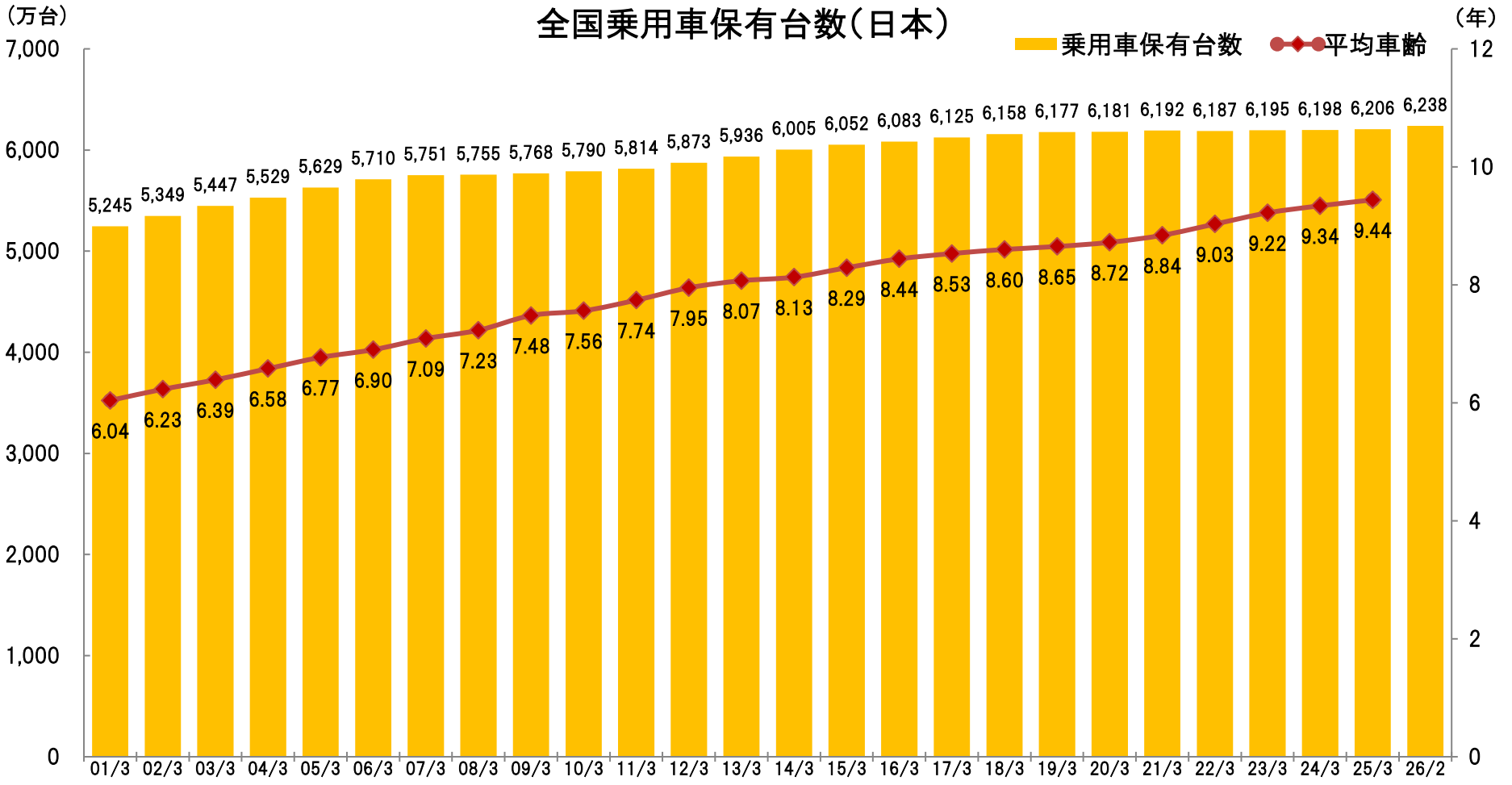
メーカーの車両供給不足が改善し、新車は横ばい、中古車は回復基調

全国新車・中古車販売台数(日本)



※ (一社)日本自動車販売協会連合会および(一社)全国軽自動車協会連合会調べ  
 ※ 中古車は中古登録車と中古軽自動車の合計

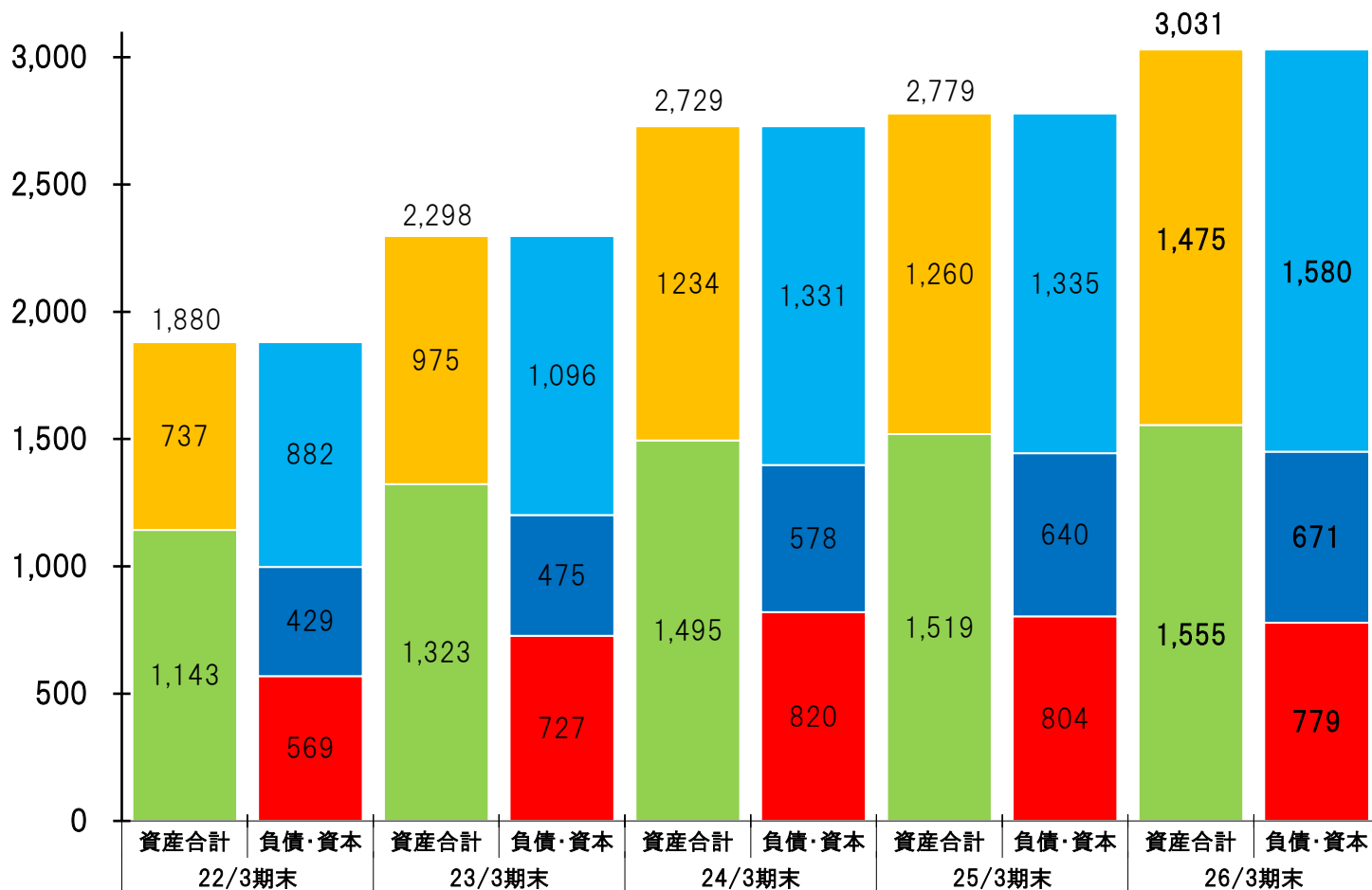
サービス部門の収益源である保有台数は継続的に増加(2001年比19%増)  
ただし車両保有の長期化等により近年は増加ペースが徐々に減速



※(一財)自動車検査登録情報協会調べ

## 総資産は前期末比252億円の増加 (販売増のための車両在庫拡充、店舗建築などの設備投資や レンタカー取得等による固定資産の増加等)

(億円) ■ 非流動資産 ■ 流動資産 ■ 資本 ■ 非流動負債 ■ 流動負債



### 【資産】

#### ◆ 流動資産

前期末比+215(+17.1%)  
 ・営業債権及びその他の債権+51.9  
 ・棚卸資産+158.2

#### ◆ 非流動資産

前期末比+36(+2.4%)  
 ・有形固定資産+61.3  
 ・その他の金融資産▲30.5

### 【負債】

#### ◆ 流動負債

前期末比+245(+18.4%)  
 ・社債及び借入金+125.5  
 ・営業債務及びその他の債務+96.2

#### ◆ 非流動負債

前期末比+31(+4.8%)  
 ・社債及び借入金+34.9  
 ・繰延税金負債▲11.9

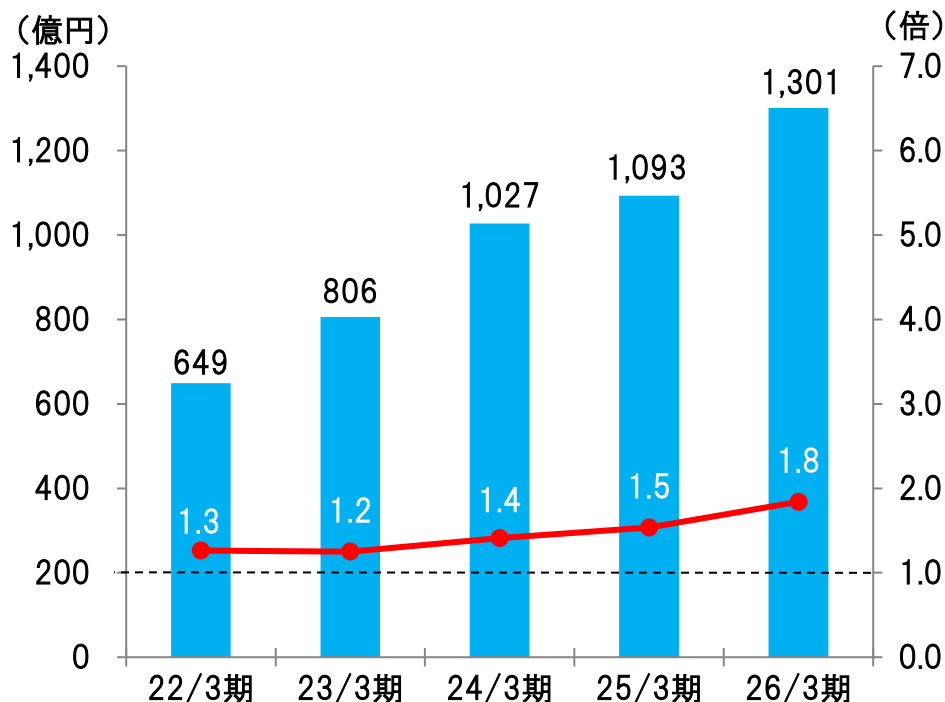
#### ◆ 資本

前期末比▲25(▲3.1%)  
 ・その他の資本の構成要素+18.2  
 ・自己株式▲23.0  
 ・非支配株主持分▲19.0

設備投資やレンタカー事業拡大に伴い実質有利子負債は増加  
 前期末比でネットDEレシオは0.3ポイント上昇したものの、流動比率、固定  
 長期適合率は安定的に推移

## 実質有利子負債

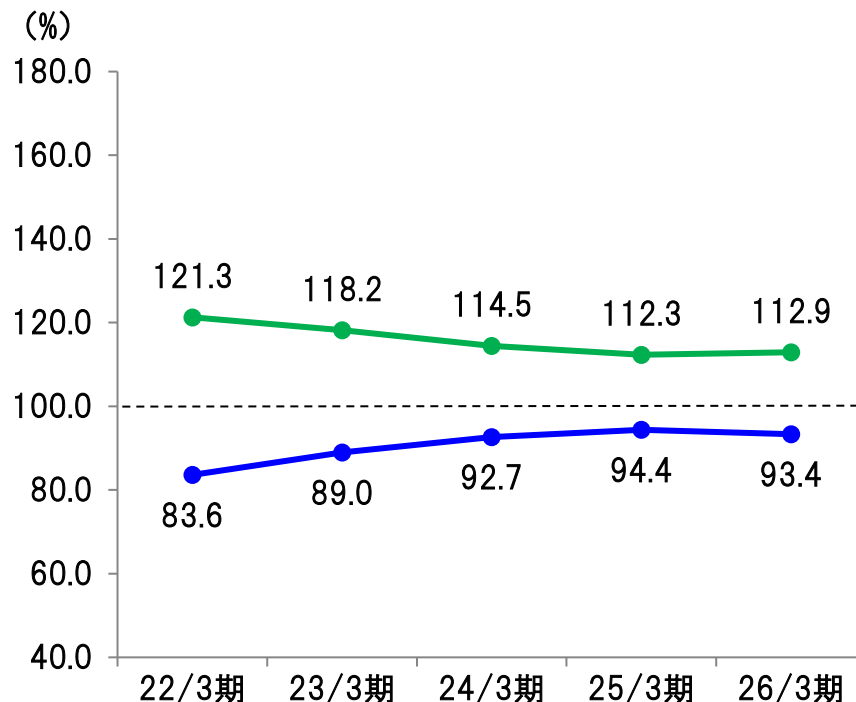
■ 実質有利子負債(左軸)    ● ネットDEレシオ(右軸)



※実質有利子負債＝有利子負債－現預金  
 ※ネットDEレシオ(実質負債資本倍率)＝実質有利子負債÷自己資本

## 流動比率・固定長期適合率

● 流動比率    ● 固定長期適合率

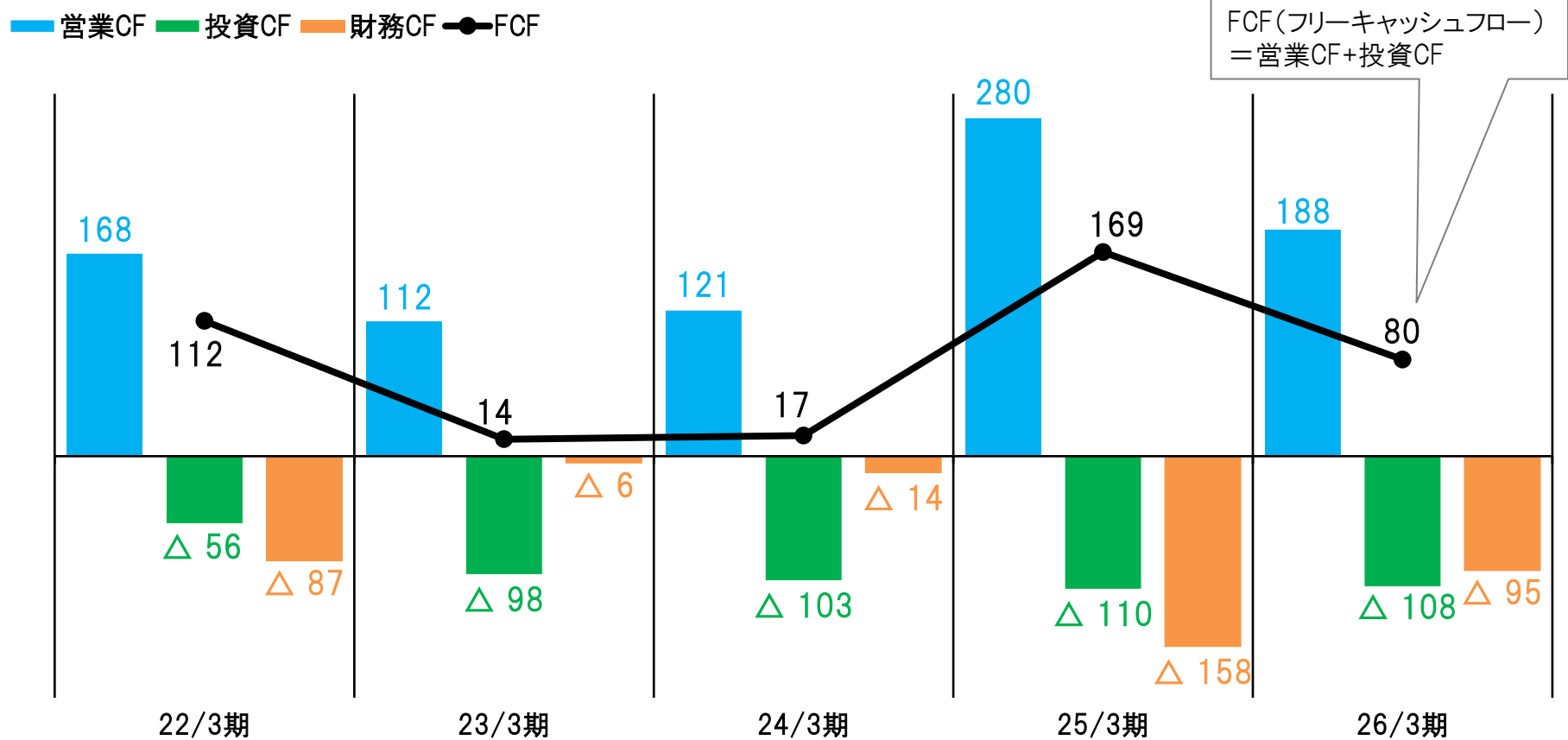


※流動比率＝流動資産÷流動負債  
 ※固定長期適合率＝固定資産÷(固定負債+自己資本)

店舗改装等の設備投資やレンタカー取得等を継続  
車両在庫の拡充により営業CFは前期比で減少したものの188億円、  
FCFは80億円のプラス

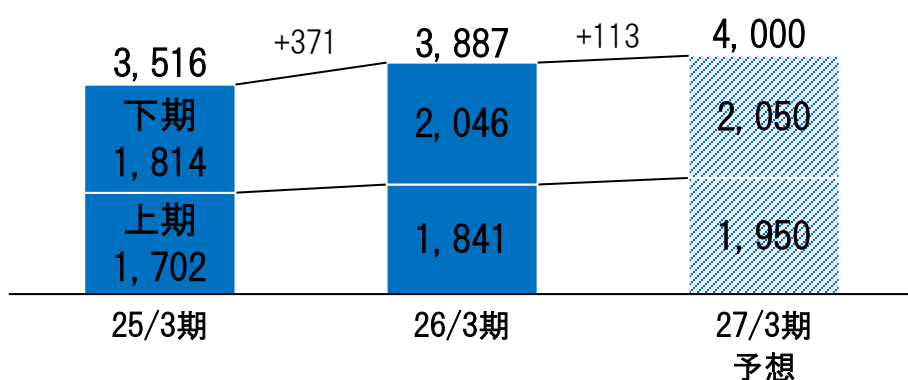
M&Aを含めた成長投資を継続しながらも、営業キャッシュフローとのバランスを考慮し、安定成長を目指す

連結キャッシュフロー（億円）

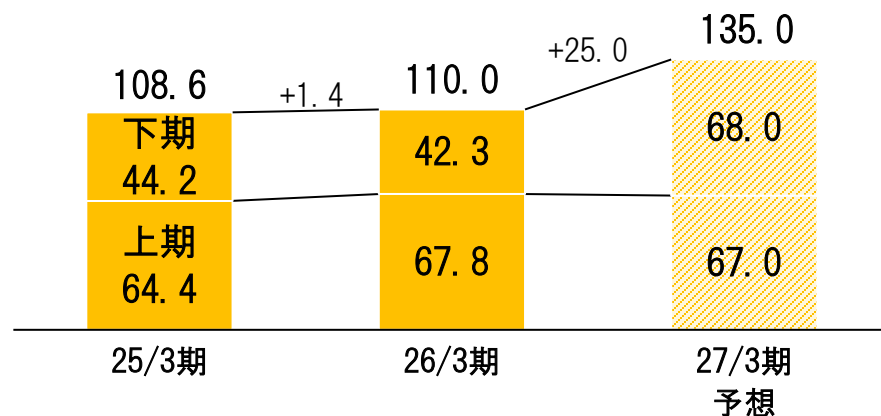


国内外の事業成長に伴い、  
売上収益および営業利益は過去最高の予想

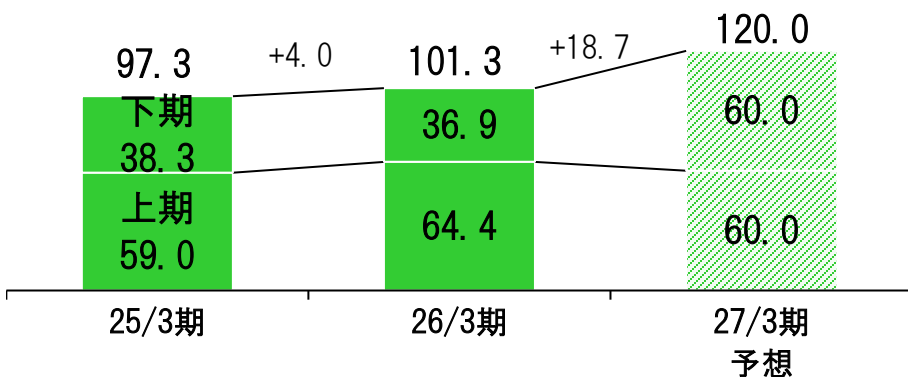
### 売上収益(億円)



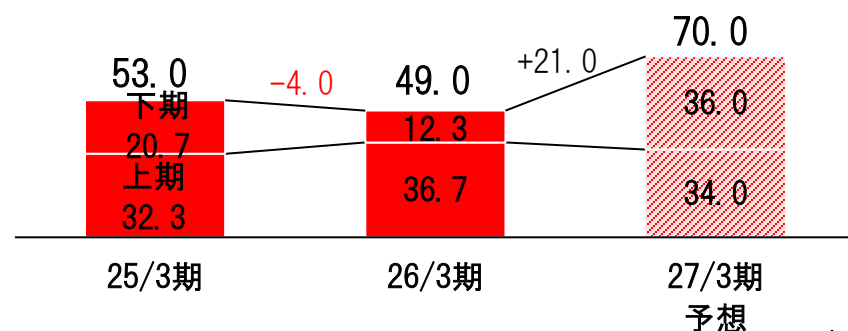
### 営業利益(億円)



### 税引前利益(億円)



### 当期利益(億円)



海外新車ディーラーおよび輸入車インポーターの業績は、決算時の為替レートが影響

	26/3期 (期中平均レート)	27/3期 計画
ユーロ	174.79円/€	183円/€
米ドル	150.78円/US\$	160円/US\$
ポンド	202.10円/£	211円/£
豪ドル	99.81円/A\$	110円/A\$
南アランド	8.72円/R	9.3円/R

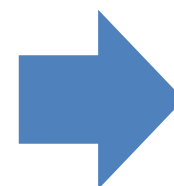
【グループ連結業績への影響額】

想定レートより、ユーロ円で1円“円安”となった場合

売上収益	営業利益
+1,096百万円	+9百万円

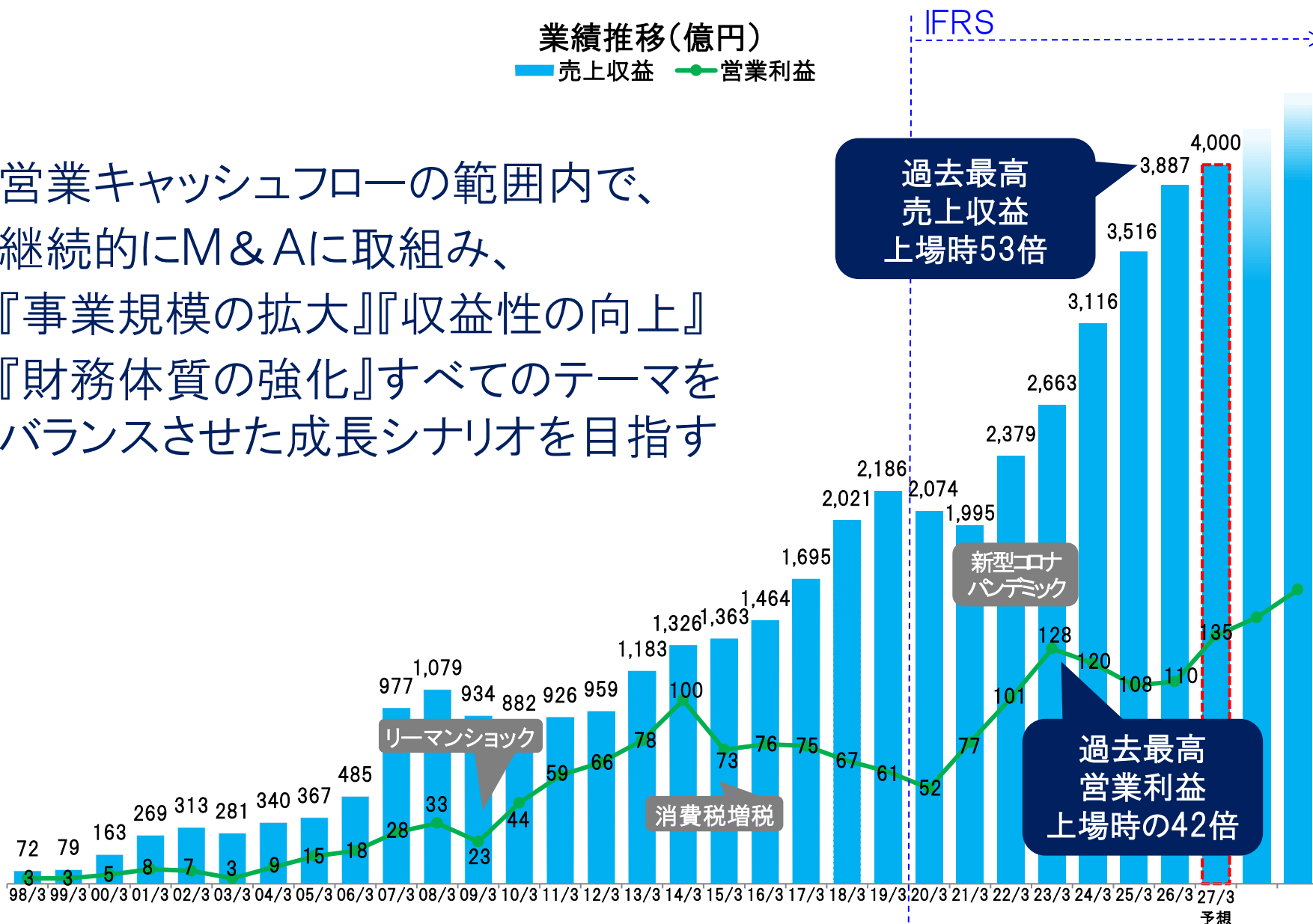
2024年10月28日付で開示した、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応の数値目標に対する進捗状況

項目	25/3期 実績	26/3期 実績	28/3期目標
ROE	7.4%	6.9%	12%以上
営業利益(百万円)	10,859	11,003	20,000
営業利益率	3.1%	2.8%	5.0%以上
自己資本比率	25.6%	23.3%	30~40%
ネットDELシオ(倍)	1.5	1.8	1.0以下
配当性向	54.8%	57.8%	40%以上
DOE (株主資本配当率)	4.1%	3.9%	4.0%以上



業績推移(億円)  
■ 売上収益 ● 営業利益

営業キャッシュフローの範囲内で、  
 継続的にM&Aに取組み、  
 『事業規模の拡大』『収益性の向上』  
 『財務体質の強化』すべてのテーマを  
 バランスさせた成長シナリオを目指す



過去最高  
売上収益  
上場時53倍

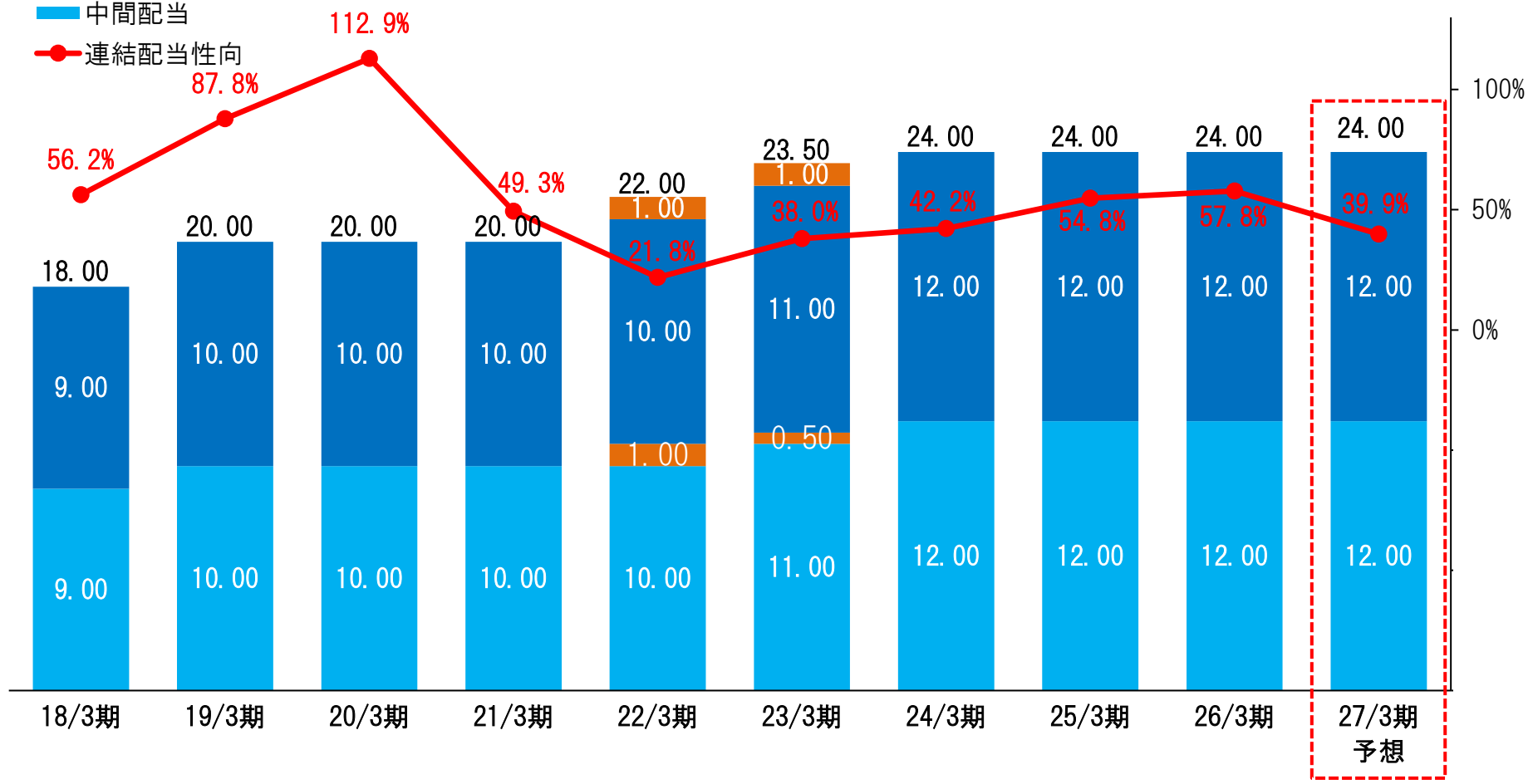
新型コロナ  
パンデミック

過去最高  
営業利益  
上場時の42倍

27/3期は年間24円(連結配当性向39.9%)を予定

- 特別/記念配当
- 期末配当
- 中間配当
- 連結配当性向

1株当たり配当金(円)



## 経営の機動性向上と監督機能強化を両立する新経営体制へ

取締役会の若返り・スリム化により機動性を高めるとともに、  
独立役員比率の向上により、監督機能の強化と透明性の高いガバナンスを実現

### ① 次世代化

(平均年齢の低下)

62.1歳 → 59.6歳  
(現行体制) (新体制)

次世代を担う経営体制へ移行し、  
組織の活力と新陳代謝を促進

### ② スリム化

(取締役数の適正化)

14名 → 12名  
(現行体制) (新体制)

取締役会のスリム化により、  
迅速かつ柔軟な意思決定を実現

### ③ 独立性向上

(独立役員比率の上昇)

43% → 50%  
(現行体制) (新体制)

独立役員比率の向上により、  
監督機能の強化と透明性を確保

## 新経営体制 2026年6月25日付

代表取締役 社長 山崎 宅哉	取締役 副社長 堀 直樹	常務取締役 伊藤 和繁	取締役 中嶋 勉	取締役 新美 和之 新任	取締役 相談役 高橋 一穂
社外取締役 山田 尚武	社外取締役 藤谷 真理	社外取締役 黒野 葉子	社外取締役 常勤監査等委員 土田 新一郎	社外取締役 監査等委員 鹿倉 祐一	社外取締役 監査等委員 小笠原 修文 新任

2026年4月1日、日産プリンス山梨販売(株)の株式を100%取得し  
子会社化

会 社 名:日産プリンス山梨販売株式会社

本 社:山梨県甲府市富竹2丁目1番29号

拠 点:山梨県 新車10拠点、中古車1拠点

代 表 者:曾根 吉徳

設 立:1969年4月

事業内容:日産車の販売、中古車販売、整備・修理、  
部用品の販売、損害保険代理店業務など



# ケータハムらしい“ファン・トゥ・ドライブ”を追求する 次世代EVスポーツカー「プロジェクトV」、試作車を開発・製作

## プロジェクトVとは

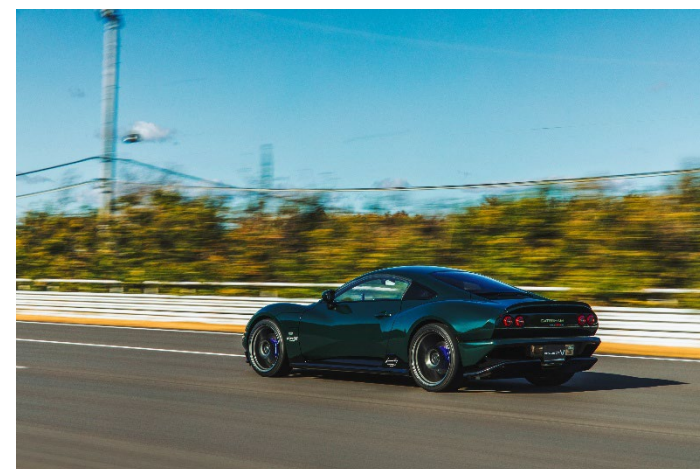
2023年、ケータハムは「プロジェクトV」のコンセプトカーを発表  
EVでありながらも、ケータハムが長年培ってきた“PURE. SIMPLE.  
FUN”のDNAを色濃く継承する次世代EVスポーツカー

## デザイン・性能

内外装デザインは、ケータハムの思想を深く理解するデザイナー、  
アンソニー・ジャナレリが担当  
パワートレインは、ヤマハ発動機製の高効率eアクスルによる、鋭い  
レスポンスとリニアな加速特性、XING Mobility製の液浸冷却バッ  
テリーによる高い熱マネジメント性能、さらにシャシーには、伝統の  
鋼管スペースフレーム構造を採用しEVでありながらもケータハム  
らしい“ファン・トゥ・ドライブ”を追求

## 開発の進行

2026年1月「東京オートサロン2026」において量産化に向けて開  
発・製作した最新プロトタイプを世界初公開  
走行性能や安全性能の検証、生産設計の検討など、量産化開発  
を推進中  
参考：プロトタイプ高速走行動画 (<https://www.youtube.com/watch?v=cHc7XZufJk>)



(2026年3月末日現在)

社名	VTホールディングス株式会社
本社所在地	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目10番32号
設立	1983年3月 (前身:(株)ホンダベルノ東海)
代表者	代表取締役社長 高橋一穂
資本金	50億9998万8000円
発行済株式数	122,581,034株
主な事業内容	自動車販売関連事業 自動車ディーラー、輸入車インポーター、メーカー 中古車輸出、レンタカー 住宅関連事業 分譲マンション販売、戸建住宅販売、建築請負等
従業員数	連結 5,574名 (臨時社員1,047名含む) 単体 33名 (臨時社員 1名含む)
グループ構成	連結子会社59社、持分法適用関係会社3社

# (参考)グループ従業員数

# VT HOLDINGS

(2026年3月末現在)

セグメント	地域	会社名	従業員数 ※	臨時社員数 ※	総員数
自動車販売	国内	ホンダカーズ東海	432	30	462
		長野日産自動車	426	26	452
		静岡日産自動車	294	41	335
		三河日産自動車	196	21	217
		日産サティオ埼玉	197	15	212
		日産サティオ奈良	69	3	72
		モーターレン静岡	66	9	75
		フジモーターレン	59	10	69
		モーターレン三河	47	4	51
		モーターレン道南	16	2	18
		モーターレン札幌	94	1	95
		エフエルシー	73	19	92
		光洋自動車	52	7	59
		エルシーアイ	27	3	30
		ピーシーアイ	14	1	15
		トラスト	34	3	37
		J-netレンタリース	405	674	1,079
	その他	118	97	215	
	海外	GRIFFIN MILL GARAGES	126	10	136
		WESSEX GARAGES HOLDINGS	307	9	316
MASTER AUTOMOCION		820	15	835	
TRUST ABSOLUT AUTO		200	0	200	
SCOTTS MOTORS ARTARMON		51	1	52	
CATERHAM CARS		123	1	124	
	小計	4,246	1,002	5,248	
住宅関連	国内	AMGホールディングス	4	2	6
		アーキッシュギャラリー	27	3	30
		エムジーホーム	31	1	32
		エムジー総合サービス	29	6	35
		TAKI HOUSEグループ	51	12	63
		高垣組	44	7	51
		川崎ハウジング	47	11	58
		ハウメンテ	7	2	9
	MIRAIZ	9	0	9	
	小計	249	44	293	
その他	国内	VTホールディングス	32	1	33
	小計	32	1	33	
総計			4,527	1,047	5,574

※ 従業員数は就業人数、臨時社員数は正社員稼働時間に合わせて換算した数値

# (参考)自動車販売拠点数

VT HOLDINGS

(2026年4月1日現在)

集計区分		会社名	ブランド	新車	中古車	合計
国内	自動車 ディーラー	ホンダカーズ東海	HONDA	33	1	34
		長野日産自動車	NISSAN	31	1	32
		静岡日産自動車	NISSAN	24	4	28
		三河日産自動車	NISSAN	12	-	12
		日産サテオ埼玉	NISSAN	※ 17	2	19
		日産サテオ奈良	NISSAN	7	-	7
		日産プリンス山梨	NISSAN	10	1	11
		モトーレン静岡	BMW	3	1	4
		フジモトーレン	BMW	2	1	3
		モトーレン三河	BMW	3	1	4
		モトーレン札幌	BMW/MINI	9	6	15
		エフエルシー	BYD/FORD/SUZUKI	9	3	12
		光洋自動車	VW/AUDI/LAMBORGHINI	5	1	6
	インポーター	エルシーアイ	LOTUS/CATERHAM/MORGAN CARS	3	-	3
	レンタカー	J-netレンタリース	VERNO CARLA	-	5	5
			小計	168	27	195
海外	自動車 ディーラー	GRIFFIN MILL GARAGES	PEUGEOT/KIA/FIAT/ABARTH/LEAPMOTOR/NISSAN/VAUXHALL	7	-	7
		WESSEX GARAGES HOLDINGS	NISSAN/KIA/MAZDA/ORA/HYUNDAI	12	-	12
		MASTER AUTOMOCION	TOYOTA/HONDA/MAZDA/HYUNDAI/OMODA/JAECOO/EBRO/GEELY	32	6	38
		TRUST ABSOLUT AUTO	SUZUKI	5	1	6
		SCOTTS MOTORS ARTARMON	HONDA/NISSAN	3	-	3
	メーカー	CATERHAM CARS GROUP	CATERHAM	-	-	-
			小計	59	7	66
			合計	227	34	261

※ルノー・川口芝(新車1拠点)を含まない

(2026年4月1日現在)

## 《自動車販売関連事業》

### 自動車ディーラー

ホンダカーズ東海

長野日産自動車

静岡日産自動車

三河日産自動車

日産サテオ埼玉

日産サテオ奈良

日産プリンス山梨販売

モトーレン静岡

フジモトーレン

モトーレン三河

モトーレン札幌

エフェルシー

光洋自動車

GRIFFIN MILL GARAGES

WESSEX GARAGES

MASTER AUTOMOCION

TRUST ABSOLUT AUTO

SCOTTS MOTORS ARTARMON

海外

### 輸入車インポーター

エルシーアイ

ピーシーアイ

### 自動車メーカー

CATERHAM CARS

### レンタカー

J-netレンタリース

### 中古車輸出

トラスト

M FLEX DE AUTOMOCION 2019

## 《住宅関連事業》

AMGホールディングス

TAKI HOUSE

MIRAIZ

アーキッシュギャラリー

高垣組

エムジーホーム

川崎ハウジング

## 自動車ディーラー



### ホンダカーズ東海

HONDA販売代理店

愛知・岐阜に新車33拠点、中古車1拠点

### 長野日産自動車

NISSAN販売代理店

長野県全域に新車31拠点、中古車1拠点

### 静岡日産自動車

NISSAN販売代理店

静岡県中東部に新車24拠点、中古車4拠点



### 三河日産自動車

NISSAN販売代理店

愛知県西三河に新車12拠点

### 日産サテオ埼玉

NISSAN販売代理店

埼玉県東南部に新車17拠点<sup>※1</sup>、中古車2拠点

### 日産サテオ奈良

NISSAN販売代理店

奈良県に新車7拠点

### 日産プリンス山梨販売

NISSAN販売代理店

山梨県に新車10拠点、中古車1拠点

2026年4月株式取得

## モーターレン静岡

BMW販売代理店

静岡県中東部に新車3拠点、中古車1拠点

## フジモーターレン

BMW販売代理店

静岡県西部に新車2拠点、中古車1拠点

## モーターレン三河

BMW販売代理店

愛知県東三河地域に新車3拠点、中古車1拠点

## モーターレン札幌 ※2026年4月モーターレン道南を吸収合併

BMW・MINI販売代理店

北海道札幌市、帯広市、北見市、釧路市  
函館市、北広島市に新車9拠点、中古車6拠点



## エフェルシー

FORD/BYD/SUZUKI販売代理店

愛知・岐阜・三重に新車9拠点、中古車3拠点



## 光洋自動車

VW・AUDI・LAMBORGHINI販売代理店

北海道 北見市、旭川市、札幌市に  
新車5拠点、中古車1拠点



※1 ルノー川口芝(新車1拠点)を含まない

※2 拠点数は2026年4月1日時点

## 自動車ディーラー(海外拠点)

**GRIFFIN MILL GARAGES** 英国の販売店 新車7拠点

PEUGEOT/KIA/FIAT/ABARTH/LEAPMOTOR  
NISSAN/VAUXHALL



**WESSEX GARAGES HOLDINGS** 英国の販売店 新車12拠点

NISSAN/KIA/MAZDA/ORA/HYUNDAI



## MASTER AUTOMOCION

スペイン バルセロナ近郊の自動車ディーラーグループ

新車32拠点,中古車6拠点

TOYOTA/HONDA/MAZDA/HYUNDAI/  
OMODA/JAECOO/EBRO/GEELY



OMODA JAECOO EBRO GEELY

## TRUST ABSOLUT AUTO

SUZUKIの販売店

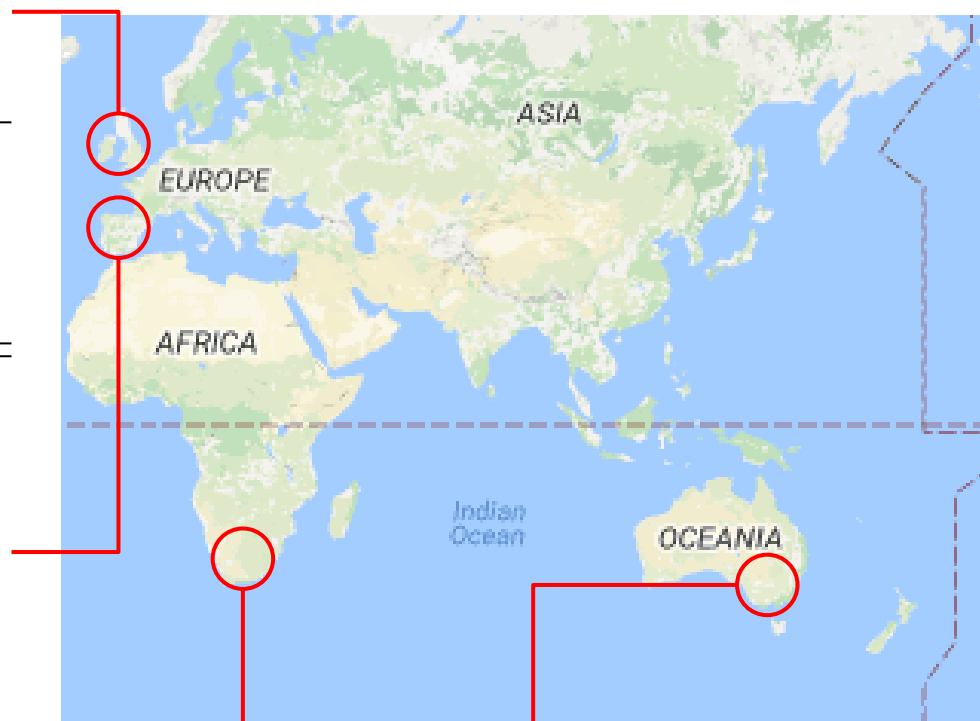
南アフリカ共和国に新車5拠点、中古車1拠点



## SCOTTS MOTORS ARTARMON

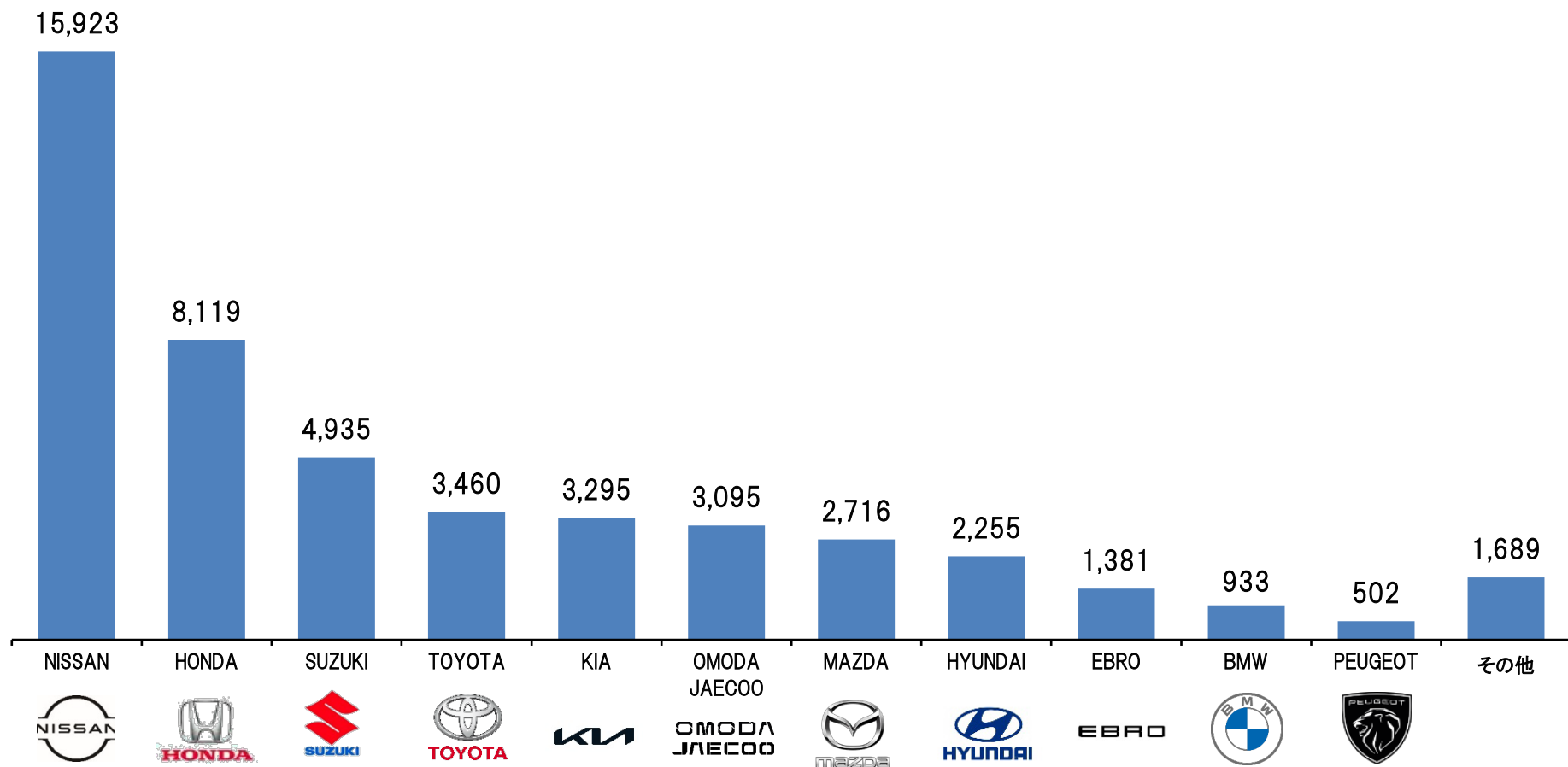
HONDA/NISSANの販売店

オーストラリアに新車3拠点



# (参考)2026年3月期 ブランド別の新車販売台数 VT HOLDINGS

## 2026年3月期 ブランド別新車販売台数(台)



※その他:販売台数500台以下のブランド合計(二輪車を除く)

## 輸入車インポーター

エルシーアイ

※2026年4月エスシーアイを吸収合併

LOTUS/CATERHAM/KTM X-BOW/MORGAN

直営販売店 3拠点



ピーシーアイ

ROYAL ENFIELD/MUTT/FORD(パーツ)/SAAB(パーツ)



ROYAL ENFIELD



MUTT



LOTUS



CATERHAM



KTM X-BOW



MORGAN



## 自動車メーカー

### CATERHAM CARS

英国におけるケータハム「スーパーセブン」の製造販売を行うグループ企業

伝統あるスポーツカーとして、ニッチながらも安定した人気があり、当社グループのノウハウ等により、効率化を図りブランド価値の向上に努める



## 中古車輸出事業

### トラスト

日本から世界150か国以上に中古車を輸出

2025年8月20日 上場廃止



## レンタカー

### J-netレンタリース

Jネットレンタカー

全国 145拠点 (2026年3月末現在)

直営 67拠点

FC 78拠点



### レンタカーの保有台数は、国内第4位

1.	トヨタレンタカー	134,585台
2.	オリックスレンタカー	76,829台
3.	ニッポンレンタカー	34,162台
4.	<b>Jネットレンタカー</b>	<b>24,276台</b>
5.	日産レンタカー	20,204台
6.	タイムズカーレンタル	17,099台
7.	ジャパンレンタカー	8,939台

※『大手レンタカー2025年12月末の車両数調査結果』  
(株)イード調べ

※ タイムズカーレンタルの台数はカーシェア車両分を  
補正するためタイムズカー車両合計:81,451台から  
タイムズカー専用車両:64,352台を除いた台数  
としております。(2026年10月期パーク24グルー  
プ月次速報数値'25/12より)

## 住宅関連事業の持株会社

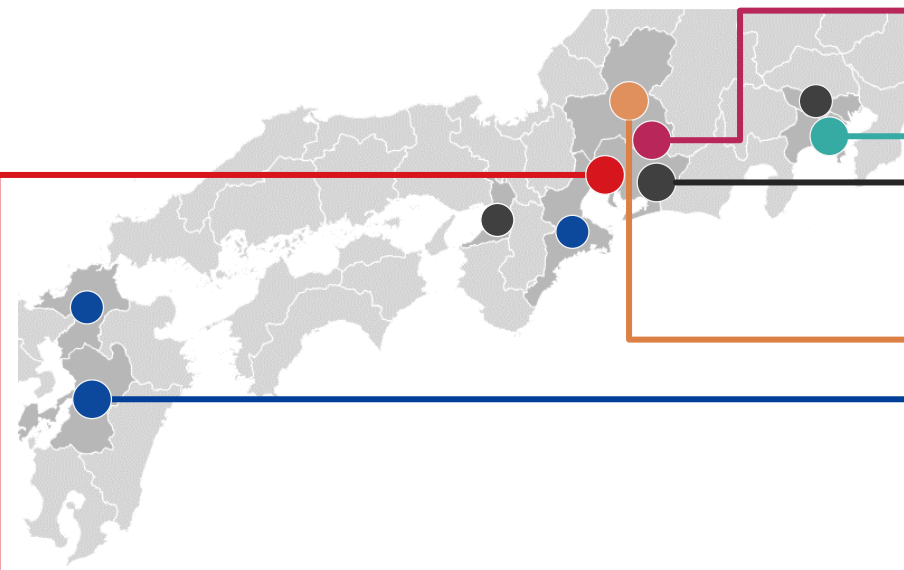
AMGホールディングス



証券コード:8891

東京証券取引所 スタンダード市場

名古屋証券取引所 メイン市場



## 商業建築・不動産開発・注文住宅の設計・施工

アーキッシュギャラリー

東京・名古屋・大阪



## 分譲マンションの企画・販売

エムジーホーム

愛知・岐阜



## 戸建分譲住宅の販売

TAKI HOUSE

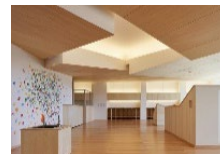
神奈川・東京



## 土木建築・商業建築・注文住宅の施工

高垣組

岐阜・名古屋



## 戸建分譲住宅の販売

MIRAIZ

名古屋



## 戸建分譲住宅の販売

川崎ハウジング

熊本・福岡・三重



本資料は投資家の参考に資するため、VTホールディングス株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。

本資料に記載された内容は、2026年5月現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ先

---

VTホールディングス株式会社  
管理部 総務グループ

E-mail [ir@vt-holdings.co.jp](mailto:ir@vt-holdings.co.jp)